

各教育事務所の調査結果

八代教育事務所

- 1 教科に関する調査結果と分析
 - (1) 小学校の成果と課題
 - (2) 中学校の成果と課題
- 2 質問紙調査結果と分析
 - (1) 児童・生徒質問紙調査結果
 - (2) 学校質問紙調査
 - (3) 質問紙調査に関する分析
- 3 今後の取組の重点事項

1 (1) 小学校の成果と課題

成果

国語 成果が見られた内容

- 学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うこと。
【関連問題 1四(1)ア・イ】
- 話し手の意図を捉えながら聞き、自分の考えをまとめること。【関連問題 3三】
- ことわざの意味を理解して、自分の表現に用いること。【関連問題 3四】

算数 成果が見られた内容

- 加法と乗法の混合した整数と小数の計算をすることができること。【関連問題 2(4)】
- 台形について理解していること。
【関連問題 1(1)】
- 場面の状況から、単位量当たりの大きさを基に、求め方と答えを記述し、その結果から判断できること。【関連問題 4(3)】

課題

国語 課題が見られた内容

- 目的に応じて、文章の内容を的確に押さえ、自分の考えを明確にしながら読むこと。
【関連問題 2一(1)】
- 情報を相手に分かりやすく伝えるための記述の仕方の工夫を捉えること。【関連問題 1二】
- 図表やグラフなどを用いた目的を捉えること。
【関連問題 1一】

算数 課題が見られた内容

- 資料の特徴や傾向を関連付けて、一人当たりの水の使用量の増減を判断し、その理由を記述できること。【関連問題 2(3)】
- 示された場面において、複数の数量から必要な数量を選び、立式することができること。
【関連問題 4(2)】

1 (2) 中学校の成果と課題

成 果

国語 成果が見られた内容

- 書いた文章を読み返し、論の展開にふさわしい語句や文の使い方を検討すること。
【関連問題 3一】
- 文章に表れているものの見方や考え方について、自分の考えをもつこと。 【関連問題 1三】

数学 成果が見られた内容

- 数の集合と四則計算の可能性について理解していること。 【関連問題 1】
- 資料の傾向を的確に捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明することができること。 【関連問題 8(2)】

英語 成果が見られた内容

- 与えられた情報に基づいて、3人称単数現在時制の肯定文を正確に書くことができること。
【関連問題 9(3)①】
- まとまりのある英語を聞いて、話の概要を理解することができること。 【関連問題 2】

課 題

国語 課題が見られた内容

- 語の一部を省いた表現について、話や文章の中での適切な活用の仕方を理解すること。
【関連問題 4】
- 話合いの話題や方向を捉えて自分の考えをもつこと。 【関連問題 2三】

数学 課題が見られた内容

- 反比例の表から、 x と y の関係を式で表すことができること。 【関連問題 4】
- 事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することができること。 【関連問題 6(2)】

英語 課題が見られた内容

- 与えられた情報に基づいて、3人称単数現在時制の肯定文を正確に書くことができること。
【関連問題 9(3)②】
- 日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれたものの内容を、正確に読み取ることができること。 【関連問題 5(1)】

2 (1) 児童・生徒質問紙調査結果①

数値は、選択肢「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」などの肯定的評価の合計を示す。

単位(%)

	質 問 項 目	小学校			中学校		
		管内	県	全国	管内	県	全国
主体的・対話的で深い学び の視点からの授業改善	学級の友達と（生徒）の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか	73.3	73.0	74.1	70.8	72.3	72.8
	授業で学んだことを、ほかの学習に生かしていますか	82.2	81.0	82.8	69.7	71.5	74.9
	総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいると思いますか	63.1	64.4	65.7	54.1	58.0	61.5
	あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級会[学級活動]で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていると思いますか	74.0	72.4	74.0	68.7	71.3	71.6
	学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいると思いますか	76.4	72.9	73.4	59.4	63.5	65.6
	5年生まで（1, 2年生のとき）に受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思いますか	76.8	76.5	77.7	67.7	70.1	74.8
	5年生まで（1,2年生のとき）に受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していたと思いますか	57.9	59.0	62.5	47.0	47.3	55.8
学習習慣等	家で自分で計画を立てて勉強をしていますか	68.7	68.3	71.5	46.6	45.1	50.4
	学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む）（1時間以上）	60.1	62.3	66.1	62.5	67.3	69.8
	読書は好きですか	77.2	74.1	75.0	64.6	64.2	68.0

2 (1) 児童・生徒質問紙調査結果②

数値は、選択肢「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」などの肯定的評価の合計を示す。

単位(%)

	質問項目	小学校			中学校		
		管内	県	全国	管内	県	全国
地域や社会に関する状況	今住んでいる地域の行事に参加していますか	73.4	71.9	68.0	53.0	48.6	50.6
	外国の人と友達になったり、外国のことについてもっと知ったりしてみたいと思いますか	68.0	68.1	68.6	55.3	60.3	62.4
	日本やあなたが住んでいる地域のことについて、外国の人にもっと知ってもらいたいと思いますか	76.6	76.0	76.1	57.9	59.7	59.3
基本的な生活習慣等	毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	80.4	79.7	81.4	74.4	77.1	78.0
	家の人（兄弟姉妹を除く）と学校での出来事について話をしますか	72.0	74.9	77.4	69.9	74.6	76.4
規範意識、挑戦心、達成感、自己有用感等	自分には、よいところがあると思いますか	79.2	80.4	81.2	69.0	72.5	74.1
	先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか	82.7	86.4	86.1	80.9	82.3	81.5
	先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思いますか	91.4	93.2	91.7	81.3	83.0	84.6
	将来の夢や目標を持っていますか	85.5	84.7	83.8	71.4	70.5	70.5
	難しいことでも、失敗を恐れずに挑戦していますか	80.1	77.9	79.0	64.8	66.8	70.3
	学校に行くのは楽しいと思いますか	89.0	89.5	85.8	83.6	85.3	81.9
	人が困っているときは、進んで助けていますか	86.4	87.5	87.9	80.4	84.1	85.9
	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	97.4	97.4	97.1	96.4	95.9	95.1
	人の役に立つ人間になりたいと思いますか	95.7	95.7	95.2	95.3	95.2	94.3

2 (2) 学校質問紙調査結果①

数値は、選択肢「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」などの肯定的評価の合計を示す。単位(%)

	質問項目	小学校			中学校		
		管内	県	全国	管内	県	全国
カリキュラム・ マネジメント	指導計画の作成に当たっては、各教科等の教育内容を相互の関係で捉え、学校の教育目標を踏まえた横断的な視点で、その目標の達成に必要な教育の内容を組織的に配列していますか	100.0	97.0	95.1	82.4	90.9	91.3
	児童生徒の姿や地域の現状等に関する調査や各種データ等に基づき、教育課程を編成し、実施し、評価して改善を図る一連のP D C Aサイクルを確立していますか	100.0	95.0	95.4	94.1	95.8	93.4
	指導計画の作成に当たっては、教育内容と、教育活動に必要な人的・物的資源等を、地域等の外部の資源を含めて活用しながら効果的に組み合わせていますか	88.4	93.2	96.4	94.2	90.3	86.9
	全国学力・学習状況調査の結果を地方公共団体における独自の学力調査の結果と併せて分析し、具体的な教育指導の改善や指導計画等への反映を行っていますか	100.0	98.5	95.3	100.0	96.9	93.7
主体的・対話的 視点からの授業改善	調査対象学年の児童生徒は、授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができていると思いますか	88.5	86.1	85.5	58.9	83.0	82.6
	調査対象学年の児童生徒に対して、総合的な学習の時間で、課題の設定からまとめ・表現に至る探究の過程を意識した指導をしていますか	96.2	91.5	89.3	76.4	83.0	89.1
	調査対象学年の児童生徒に対して、学級生活をよりよくするために、学級会[学級活動]で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法などを合意形成できるような指導を行っていますか	96.2	94.7	94.5	94.1	93.3	93.2
	調査対象学年の児童生徒に対して、特別の教科 道徳において、児童生徒自らが自分自身の問題として捉え、考え、話し合うような指導を工夫していますか	100.0	97.6	96.7	94.1	98.1	92.6
	調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をしましたか	88.5	91.2	89.3	82.4	86.0	88.0
家庭学習	調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、家庭学習の課題の与え方について、校内の教職員で共通理解を図りましたか(教科共通)	92.3	91.5	92.2	76.5	88.5	87.0
	調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、家庭学習の取組として、学校では、児童生徒に家庭での学習方法等を具体例を挙げながら教えるようにしましたか(教科共通)	100.0	97.4	95.5	94.2	93.3	92.3

2 (2) 学校質問紙調査結果②

数値は、選択肢「よく行った」「どちらかといえば、行った」などの肯定的評価の合計を示す。単位(%)

	質問項目	小学校			中学校		
		管内	県	全国	管内	県	全国
挑戦心、達成感、規範意識、自己有用感等	調査対象学年の児童生徒は、熱意をもって勉強していると思いますか	92.3	92.6	91.1	58.8	82.4	89.3
	調査対象学年の児童生徒は、授業中の私語が少なく、落ち着いていると思いますか	80.8	88.0	87.7	82.4	89.7	94.1
	調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導をしましたか	96.1	88.8	83.2	94.1	98.1	98.6
	学校の教員は、特別支援教育について理解し、前年度までに、調査対象学年の児童生徒に対する授業の中で、児童生徒の特性に応じた指導上の工夫（板書や説明の仕方、教材の工夫など）を行いましたか	96.1	97.9	95.1	94.2	95.2	92.6
	調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、学校生活の中で、児童生徒一人一人のよい点や可能性を見付け評価する（褒めるなど）取組をどの程度行いましたか	100.0	98.6	98.8	94.1	98.2	98.6
教職員の資質能力の向上	校長のリーダーシップのもと、研修リーダー等を校内に設け、校内研修の実施計画を整備するなど、組織的、継続的な研修を行っていますか	100.0	99.7	99.3	94.1	99.4	98.6
	校長は、校内の授業をどの程度見て回っていますか（「1.ほぼ毎日」の割合）	80.8	80.9	71.8	47.1	53.9	48.8
小中連携	前年度までに、近隣等の中学校（小学校）と、教科の教育課程の接続や、教科に関する共通の目標設定など、教育課程に関する共通の取組を行いましたか	84.7	66.4	65.0	82.3	77.0	68.0
	平成30年度の全国学力・学習状況調査の分析結果について、近隣等の中学校（小学校）と成果や課題を共有しましたか	80.7	58.9	60.6	76.4	61.8	60.0
その他	教育課程の趣旨について、家庭や地域との共有を図る取組を行っていますか	84.6	86.8	89.6	70.6	85.4	86.4
	平成30年度全国学力・学習状況調査の自校の結果について、保護者や地域の人たちに対して公表や説明を行いましたか（学校のホームページや学校だより等への掲載、保護者会等での説明を含む）	92.3	90.6	91.2	88.2	84.3	87.5

2 (3) 質問紙調査に関する分析

【児童・生徒質問紙から】

- 将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合は、昨年度から改善して増えており、学校に行くのは楽しいと思っている児童生徒も多い。
- 今住んでいる地域の行事に参加している児童生徒の割合は多いが、家の人と学校での出来事について話をする割合は低い。
- 家で自分で計画を立てて勉強をすること及び、平日の1日当たり、家で1時間以上勉強する割合は共に低く、家庭学習の習慣に課題がある。
- 授業で、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表したいと思う意欲面に課題がある。

【学校質問紙調査結果から】

- 全国学力・学習状況調査等の結果を分析し、具体的な教育指導の改善や指導計画等への反映を行うことは、すべての学校で行われている。
- 近隣等の中学校（小学校）と、教育課程に関する共通の取組や全国学力・学習状況調査の分析結果の共有などが行われ、小中連携が進められている。
- 教育課程の趣旨について、家庭や地域との共有を図る取組については、今後の課題である。
- 中学校においては、授業で課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことに課題がある。

3 今後の取組の重点事項

重点事項①「主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善」

- 授業の中で各教科等を学ぶ意義を明確化する。
- 単元を見通して育成する資質・能力を明確にした授業づくりを行う。
- 児童生徒から「問い」が生まれ、人・モノ（教材）・自分との対話をとおして自己の考えを広げ深める場の設定を行う。
- 教師が「めあて」と「まとめ」、「振り返り」の意義を理解し、授業や単元の中で適切に設定する。

重点事項②「学力の定着に向けた取組」

- 児童生徒一人一人の学びの状況を教師が的確に把握し、必要に応じて定着を図る指導等を粘り強く行う。
- 家庭学習の習慣が改善するように、学ぶ意義や学び方を児童生徒や保護者にも伝え、自ら学ぶことができるようにする。

重点事項③「その他」

- すべての教育活動において、「認め、ほめ、励まし、伸ばす」教育行動指標を踏まえた指導等を行う。
- 教育課程の趣旨や教育活動について、家庭や地域との共有を図る取組について充実を図る。